

全国農業

NATIONAL
AGRICULTURAL
NEWS

新聞

2024年(令和6年)

12月6日

金曜日
月4回金曜日発行

関東

「農業の魅力を若い世代に」

昭和町 長瀧雄大さん

野菜・果物を栽培、収穫体験に力

【山梨】人口増加が続く昭和町で、(株)山梨とれたて農園代表取締役の長瀧雄大さん(43)は、ナスやトウモロコシなどの野菜と果物を栽培している。長瀧さんが神奈川県から同町に移住したのは2009年。当初は農業以外の仕事をしてきたが、当時住んでいたアパート

の大家さんからもらった野菜があまりにもおいしく、衝撃を受けたのが農業に興味を持ったきっかけだという。その後、大家さんの離農を受けて農地を引き継ぎ、16年に就農した。現在は約120㍏の農地で農業生産を行っている。また、21年からは地元



小学生の収穫体験授業や同町の農業事情を伝える講演を受け持っている。このほかにも、特産のトウモロコシ「ドルチェドリーム」の普及・販売を

行うドルチェドリーム会のメンバーとしても活躍の場を広げている。長瀧さんは「農業の魅力を若い世代を中心に伝えていきたい。また、地



①長瀧さん、②収穫を体験する児童たち

域の特産物の普及にも力を入れていきたい」と語る。



詳細は、
二次元コー
ド参照。